

## いまの自分を見つめて生きる

加茂法話会 令和元年六月二十四日

季節の移り変わり、生き物の成長。世の中は変化し続けている。

「無常を観ずる時、吾我の心生ぜず」 道元禅師『学道用心集』（第一則）

無常・・・世の中のあらゆるものは常に動いていて、生滅変化しているということ。

吾我・・・自分中心、自分勝手な心。エゴ。

個人を大切にす時代。自分勝手を自分らしさと間違えて解釈。

「あおり運転」

何らかの原因で極端に車間距離を詰めたり、幅寄せしたりという相手を威嚇する、嫌がらせをする行為。また、追い越しや割り込みに腹を立て過激な報復行動、仕返しをする行為。

「ハンドルを握ると性格が変わる」

車は自分の思い通りに動く鉄の鎧。自分が守られている空間だからこそ気が大きくなる。

あおり運転が原因で尊い命が奪われたニュースが社会的に大きな問題となった。周りの迷惑を考えない自分勝手な運転。

私たちは多くの人に支えられている。

大切な人との別れはいつかやってきてしまう。一瞬一瞬を大切に生きる。思いやりや感謝の気持ち。

私にもあなたにも吾我はある。

自分と向き合い、いまこの時を大切に生きる。

田上町湯川 安龍寺 斎藤隆光